

ケーブルフェスタ第1会場（BtoB）出展者（順不同）

◆Aブース（翼の間）

ミハル通信	ティーブイエスネクスト
レスター	シンクレイヤ
ビデオترون	住友電気工業
古河電気工業	バッファロー
パナソニック コネクト	アレクシード
中京エレクトロン	Syschool×CAC共同出展
メディアキャスト	ネクストキャディックス
ウエストン	

◆Bブース（ホワイエ）

日本デジタル配信	アビ・コミュニティ
アイテック阪急阪神	AJCC
東洋紡エンジニアリング	みずほリース
サテライトコミュニケーションズネットワーク	ケーブルメディアワイワイ
マスプロ電工	モリサワ
サイネット	光ファイバセンシング振興協会
ダイナコムウェア	ワントゥワン
伊藤忠ケーブルシステム	三幸電子
XACK	Helpfeel
東亜ソフトウェア	JWAY

ミハル通信

IP伝送システムや超低遅延のHEVCリアルタイムコーデック

IP伝送システムは、複数のCATV局のセンタ―、もしくはサブセンタ―間とIP伝送相互バックアップを構築できるシステム。降雨減衰などの障害発生時に信号が伝送できない場合、相互バックアップしている別の



ELL Lite

ミハル通信は「つながるとこんなに広がる！CATVの新たな可能性」をテーマに、CATV局の相互バックアップが可能なIP伝送システムと超低遅延2K/4K HEVCリアルタイムコーデック「ELL Lite」を展示する。

IP伝送システムは、複数のCATV局のセンタ―、もしくはサブセンタ―間とIP伝送相互バックアップを構築できるシステム。降雨減衰などの障害発生時に信号が伝送できない場合、相互バックアップしている別の

ミハル通信は「つながるとこんなに広がる！CATVの新たな可能性」をテーマに、CATV局の相互バックアップが可能なIP伝送システムと超低遅延2K/4K HEVCリアルタイムコーデック「ELL Lite」を展示する。

作業環境に合わせシステム構築するノンリニア編集機

追っかけ編集システムも可能。なお、同社は同日にケーブルフェスタ会場近くの別会場で、単独での内覧会を開く（入場無料）。

TVSネクスト

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

映像をクラウド経由でオフラインに転送し、そのま

ケーブルフェスタ2025開催

3-5日に名古屋の2会場で

初日は業界関係者向け展示会・セミナー

意見交換会やメディア見本市なども

日本ケーブルテレビ連盟 東海支部主催の「ケーブルフェスタ2025」が10月3―5日に名古屋市中区で開催される。今年のテーマは『届けよう地域の想い 広げよう地域の魅力』。地域密着の通信放送総合メディアとして業界の発展につながるイベントを目指す。3日には、ホテル名古屋カリーテンパレスを会場に業界関係者（BtoB）を対象とした展示会やセミナー、メディア見本市などを実施。4、5日にはオアシス21（銀河の広場）で一般向け（BtoC）イベントを開く。いずれも入場無料。

第1会場では、最新の（有料）申し込み受付終了機器・技術・ソリューションが集結する展示会、各CATV局の自主制作番組やコミュニティチャンネル向け番組などを目的とした「ケーブルフェスタ」および「基調講演」、「意見交換会（しゃべり2025）」、「ケーブルパーティー」を開催。流通販売など、ビジネス

マツチンクの場合として実施。自社コンテンツの強化に役立つ。基調講演は、『アジア大会をチャンスに変える！地域ビジネスとスポーツの架け橋』（17―18時）と題し、中森康弘氏（愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会副事務局長、栄和氏（至学館大学レスリング部顧問 愛知県スポーツアドバイザー、愛知県レスリング協会副会長 モンゴル代表総監



第1会場（ホワイエ）の展示の様子（ケーブルフェスタ2024より）

▽3日／展示会・セミナー 10―17時

◆◆

第2会場では一般来場者にCATVの魅力・利便性をアピールするステージイベント、専門チャンネルのブースや展示、CATV通信・放送相談会などを実施し、加入促進・解約防止につなげる。

「第2会場」オアシス21・銀河の広場（名古屋市中東区東校1―11―1）▽4、5日／10―17時

【詳細】cablefesta.jp atokai.jp

大規模災害時の放送運用支援

被災時の対策、とれていませんか？

災害時にコミネットサービスを強化

SCNが運用を支援



本サポートは、弊社コミネットサービスをご契約いただいている放送局様が対象となります。

SCN Satellite Communications Network
※サテライトコミュニケーションズネットワーク
https://www.sc-net.ne.jp

【本 社】〒683-0801 鳥取県米子市新開2-1-7
☎ 0859-32-6103 ☎ 0859-22-8160
✉ info@sc-net.ne.jp

ケーブルフェスタ 特集 2025

ビデオトロンは、マイクロBNC採用で小型・低コストを実現した「HBシリーズ」をはじめ、各種製品を展示する。3G対応SDI信号分配器(4ch対応)「DDA-70HB」は、4系統の独立した入力があり、用途に合わせて4系統を各4分配、2系統を各8分配、2系統を各4分配と1系統を8分配など選択ができる。従来品の1/2サイズなので既設筐体に1スロットの空きがあれば、簡単に増設でき2スロット分の分配が可能となっている。



DDA-70HB

同ラインアップには、3232Hは、シリを実装し、非同期信号にも対応する。

チャ「MTX-70」統の入力部にはFS機能、非同期信号にも対応する。

ビデオトロン SDI 信号分配器 マイクロBNC採用で 小型・低コストを実現

ビデオトロンは、マイクロBNC採用で小型・低コストを実現した「HBシリーズ」をはじめ、各種製品を展示する。3G対応SDI信号分配器(4ch対応)「DDA-70HB」は、4系統の独立した入力があり、用途に合わせて4系統を各4分配、2系統を各8分配、2系統を各4分配と1系統を8分配など選択ができる。従来品の1/2サイズなので既設筐体に1スロットの空きがあれば、簡単に増設でき2スロット分の分配が可能となっている。

SCN マルチ画面ソリューション 複数の情報カメラを同時表示 多彩なレイアウトが可能

サテライトコミュニケーションズネットワーク(「SCN」)は、「防災」「第2コミちゃん」にフォーカスした「マルチ画面ソリューション」を展開する。マルチ画面ソリューションは、複数の情報カメラを二画面に同時表示し、多彩なレイアウトを実現。津波MAP、河川水位情報などの掲出や、テロップ表示によりSCNが提供する緊急情報や防災情報、災害速報と合わせ避難情報を視聴者に分かりやすく伝達することが可能になっている。



「マルチ画面ソリューション」の一例

システムからコンテンツ、運用まで全てをワンストップで提供。災害時における災害速報の自動検出とSCNによる運用り替えて情報表示することも可能で、視聴者へ必要な情報を的確に伝える。さらに、コミネットサービスの特徴である放送状況監視、シフト保守をSCN映像センターにて一元的に実施すること

伊藤忠ケーブルシステム

25G-PONシステムを展示 まるとホームサポートも提案

伊藤忠ケーブルシステムは、「収益構造改革！通信と収益の次世代戦略」をテーマに

25G-PONシステム、集合住宅向けソリューション、



NOKIA Lightspan MF-2

「まるとホームサポート」などを披露する。FTTHのさらなる高速化が実現可能なNOKIA社の25G-PONシステムは、IoT機器の増加やコンテンツの大容量化にさらに高める。

伴う、個人および企業の多様なニーズに対応できる高速通信を実現する。FTTH後の集合住宅向けネットワークとしては、同軸ケーブル上にイーサネット信号を交換し伝送するシステム「HCNA」を活用したソリューションを提案。小規模から中・大規模の集合住宅まで、ネットワーク高速化を可能にする。デバイス保証サービス「まるとホームサポート」は、CATV局の安定収益と顧客満足度の向上を支える、新しい保証サービス。スマートフォンの2台を基本に、台数無制限でデジタルデバイスを一括サポートする。保証額は最大30万円、さらにスマホを追加すると最大40万円まで拡大できる。

で、CATV局の緊急情報の運用負担を大幅に軽減。さらに大規模災害の発生時には、リモートで緊急運用支援を発動し、SCN映像センターの専門スタッフが自治体等から情報を収集し、自社の判断しながら適切な情報を表示していくなど、これまで以上にCATVの災害対応の支援を強化していく。

Immersive イマーシブ・ライブ



映像伝送・放送無線で未来を拓く
技術とソリューション

MIHARU

感動体験を 極超低遅延 がつなく

Powered by Extrem Low Latency

ELL Lite

2K・4K
極超低遅延
伝送

HEVC 圧縮
軽量伝送
実現

最大 64ch
PCM 音声
伝送可能

1 台で
エンコーダー
デコーダー
同時動作可能

コンサート・リモートライブセッションなど、
多彩な映像・音響体験を実現



12G-SDI
MADI
HDMI2.0

3G-SDI
Dante

リモートプロダクション

Remote

Platform

映像素材 プラットフォーム

三井通信株式会社

鎌倉本社 〒247-0051 神奈川県鎌倉市岩瀬 1285 (研究開発部門・製造部門・営業部門・管理部門)
東日本営業所 甲信越営業所 中部営業所 関西営業所 中国営業所 九州営業所